



はたらく × あそぶ × まなぶ
ソトとナカと未来へつながる

鬼土間
ONI-DOMA KINASA

おにとま つうしん

第10号 2021.4

試行2年目！もっと鬼無里に関わる人を増やしたい

コロナ禍をきっかけに働き方や暮らし方が見直され、地方への関心が高まっています。鬼土間が「訪れた人と鬼無里がつながる場」として活用され、鬼無里に住む私たちが新しい動きにワクワクするような明るい未来をイメージできる拠点にするために、試行期間2年目の主な取り組みが決まりましたのでご紹介します。

当運営委員会で企画するプログラムのほかに、「鬼土間でこんなことをやってみたい」など地域のみなさんも施設をご利用いただけますし、委員として試行に参画したい方も随時受付けています。

事務局(鬼無里地区住民自治協議会)にご相談ください。

●きなさでお茶講^{ちやこう}

鬼無里のことや里山についてテーマを設けて語り合い、鬼無里に関心のある人達とのつながりを増やします。

- ・期間／6月～12月 4回
- ・定員／15人程度



●大学との連携

清泉女学院大学や信州大学教育学部などが鬼土間を拠点に講義や研究などを実施する際の連携・支援を通して、若者との継続的なつながりをつくります。フィールドワークなどにご協力ください。

[テーマ]

- ・里山の伝統文化、生活の継承
- ・鬼無里での野外教育の構築
- ・奥裾花自然園の環境保全 など



●おすそわけ食堂

地域のみなさんが食材を持ち寄り、里山キッチンなどで調理をします。お昼ご飯を食べながらおしゃべりしましょう。鬼土間を気軽に利用していただけるきっかけになればと思います。

- ・期間／6月～11月 毎月1回
- ・定員／15人程度



4/25(日)に
おためしでやってみます！
詳しくは別添のチラシで！



●ワークスペースの開放

◎コワーキングスペース(WiFiあり)

テレワークで利用できる環境を準備。地域のみなさんもお使いください。

- ・料金／試行期間のため無料
- ・申込み／ホームページから申請か、事務局へ電話



◎サテライトオフィス(通年)

引き続き、産業用ロボット開発ベンチャー企業の株式会社イーエムアイ・ラボが利用します。

発行：鬼土間プロジェクト運営委員会 / 事務局：鬼無里地区住民自治協議会 ☎026-256-2213 ✉info@onidoma.net

[鬼無里地区住民自治協議会・鬼無里観光振興会・長野市鬼無里支所]

このプロジェクトに関するご意見のほか、施設の見学や利用の申し込みなど、随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

